



令和7年2月20日

令和6年 農畜産物生産販売状況について

令和6年1月から令和6年12月の農畜産物生産販売状況については約266億円（対前年比約106%）となり、昨年の251億円を上回る過去最高の生産販売額となりました。

耕種部門は約161億円（対前年比約108%）となり、主な品目ではハウレンソウが約41億円、トマトは約60億円、水稻が約19億円となっています。また畜産部門は約104億円（対前年比約103%）となりました。

過去最高の生産販売額となった主な要因は、全国的な異常気象で蔬菜が品薄で価格が高騰するなか、トマトについてはシーズンを通して安定した品質の良い出荷ができ、昨年の販売額を大幅に上回ったこと、水稻については、令和5年産米の品薄状態が続いたことで、概算金が昨年より約3割上昇したこと、販売額を伸ばしました。ハウレンソウについては、単価は平年より1割上昇したものの、昨年3月の降雪により出足が遅れたことが影響し、販売数量が1割強減少したため、販売額は微減となりました。

一方、畜産では子牛の販売単価の低迷で子牛販売額は減少したものの、肥育農家の規模拡大により販売頭数が増加したことで販売額が上昇しました。

○高山市農畜産物生産販売状況（金額は税込）

	合計	対前年 比率	うち耕種	うち畜産	参考
令和6年	266億2千万円	105.8%	161億3千万円	104億9千万円	過去1位の販売額
令和5年	251億7千万円	104.1%	149億8千万円	101億9千万円	過去2位の販売額
令和4年	241億8千万円	105.1%	136億7千万円	105億1千万円	過去3位の販売額

（主な品目ごとの内訳）

	ハウレンソウ	トマト	水稻	肉用牛
令和6年	41億1千万円	60億0千万円	19億6千万円	66億3千万円
令和5年	42億0千万円	54億2千万円	15億0千万円	64億9千万円
令和4年	40億2千万円	43億1千万円	14億7千万円	69億4千万円

問 合 先		
担当課	農政部 農務課	農政部 畜産課
課長	水橋 靖	松井 ゆう子
係名	農業振興係	畜産振興係
係長	高山 緑	川田 健磨
連絡先	電話（直通 0577-35-3141） （内線 2222）	電話（直通 0577-35-3142） （内線 2239）